

TOKYO働き方改革宣言

「より良い会社」「働きがいのある会社」「家族・社会に誇れる会社」にするため、【ENEX EARLY BIRD】を推進し、相手のことを思いやれる働く環境を創ります。

平成28年12月19日

伊藤忠エネクス株式会社

目標

《働き方の改善》「短時間に仕事のパフォーマンスを発揮する働き方」に転換することで、従業員ひとりひとりの生産性を高めるとともに、長時間勤務の防止に努めます。

《休み方の改善》「年間に付与される年次有給休暇の80%以上」を取得目標とし、私生活の充実による自己活性化を促進します。

取組内容

《働き方の改善》①夜型残業から「朝型勤務」に転換します(20時以降原則残業禁止、22時以降残業禁止)。
②出退社の管理を「自己申告による管理」から「入退出時刻による管理」に変更します。
③「コミュニケーションの質」「会議・ミーティングの質」「資料・文書の質」を向上させる具体策を実施します。

《休み方の改善》①四半期毎に、有給休暇の取得日を事前に申請する有給カレンダーを導入します。
②有給休暇を全日数取得した社員に対して、傷病や家族の看護・介護が必要な場合に、追加で5日間特別休暇を付与するバックアップ休暇制度を導入します。